

子どもの保健 I	1年 前期 後期	講義 4 単位	担当教員名	高 橋 晴 美
	卒必 幼必 保必			
授業のテーマ及び到達目標 ① テーマ： 子どもの健康および安全に係る保健活動の基礎を理解する ② 目標 <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの健全な心身の発達を促すことは子育ての原点であることを理解する。 ・ 子どもがかり患しやすい感染症や疾病を理解し、保育現場で保育者が果たす役割を理解する。 ・ 集団全体の健康と安全を考慮した保健対応の基本を習得する。 				
授業の概要 子どもの生活を取り巻く環境は、近年、急速に変化している。そのような状況のなかで、子どもの健全な心身の発達を促し、またそれぞれ個性のある子どもが本来もっている能力を十分に発揮できるよう、その可能性を伸ばすことが「子どもの保健」の目標である。子どもの成長過程や子どもの疾病の予防と適切な対応などを学び、保育者が果たす役割を自ら考えられるよう下記の授業を展開する。				
授業計画				
コマ(回)	項 目	内 容		
1	子どもの健康と保健の意義	生命保持と情緒の安定に係わる保健活動の意義と目的		
2		健康の概念と健康指標		
3		地域における保健活動と児童虐待防止		
4	子どもの発育・発達と保健	生物としてのヒトの成り立ち		
5		身体発育と保健		
6		生理機能の発達と保健① 形態と機能		
7		生理機能の発達と保健② 体内環境の恒常性		
8		運動機能の発達と保健		
9		精神機能の発達と保健		
10		子どもの発育・発達と生活習慣		
11		子どもの発育・発達と食生活		
12	子どもの病気と保育	子どもの健康状態の把握① 主な症状		
13		子どもの健康状態の把握② 障害		
14		主な疾患の特徴① 新生児の病気 先天性の病気		
15		主な疾患の特徴② 循環器 呼吸器 血液 消化器の病気		
16		主な疾患の特徴③ アレルギー 免疫 泌尿器 内分泌の病気		
17		主な疾患の特徴④ 脳の病気 その他の疾患		
18		主な疾患の特徴⑤ 感染症		
19		子どもの疾病の予防と適切な対応		
20		疾患の子どもと保育と家庭支援		
21		子どもの生活環境と精神保健		
22	子どもの精神保健	子どもの心の健康とその課題① 発達障害の子どもたち		
23		子どもの心の健康とその課題② 生活から見る課題		
24	環境及び衛生管理並びに安全管理	保育環境整備と保健・保育環境における衛生管理		
25		子どもの事故の現状と課題		
26		保育現場における危機管理と安全対策		
27		事故・けがに対する応急処置		
28	健康および安全の実施体制	職員間の連携と組織的取り組み		
29		母子保健対策と保育		
30		家庭・専門機関・地域との連携		
定期試験	①15コマ終了後前期筆記試験 ②30コマ終了後後期筆記試験			
テキスト	子どもの保健 I 松田博雄・金森三枝 編集 中央法規			
参考図書	子どもの保健 渡辺 博 編著 中山書店 保育所保育指針 解説書			
教員の評価方法	授業態度 (10%)、レポート・提出物状況 (20%) 定期試験 (70%) の総合で評価			
準備学習等 履修上の留意点	テキストと資料に目を通してこること			